

企業の社会的責任

ヤマトグループは、コンプライアンスを事業経営における最重要課題と位置付け、事業の収益性のみならず、公共性の高い企業グループとして公正に経営していくことが、企業の持続的な発展の大前提であると認識しています。

事業の原点として位置付ける「グループ企業理念」にそって、あらゆるステークホルダーに対し、「安全」「環境」「社会」の各側面から積極的な貢献活動を展開し、企業の社会的責任を全うしてまいります。

安全

子ども交通安全教室

ヤマトグループは人命の尊重を最優先とし、さまざまな安全に対する取り組みを実施しています。当期は、安全に配慮した独自の車載システム「See-T Navi」の導入を積極的に推進す



るとともに、「子ども交通安全教室」を全国で1,300回以上開催するなど継続的な取り組みにも注力しました。

また、子ども交通安全教室は、1998年より、地域の子どもたちに交通事故から身を守る知識を伝える場として、全国各地で開催しています。

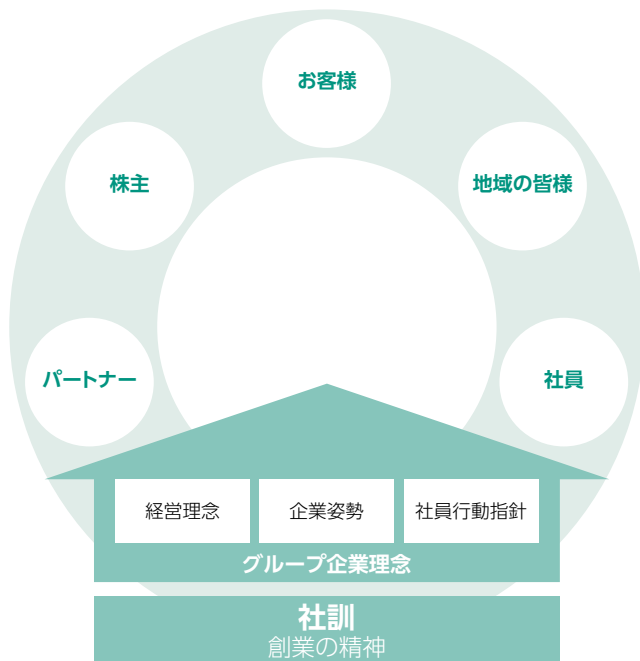
指導はすべてヤマト運輸株式会社の社員が担当し、子どもたちが安全について楽しみながら学べるよう、さまざまな工夫をしています。

環境

低公害車の積極導入

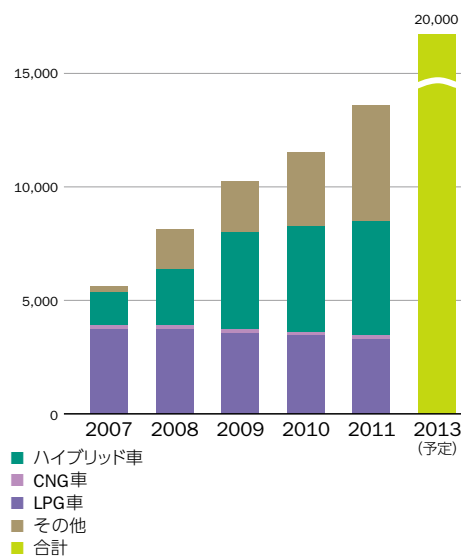
ヤマトグループは環境問題への取り組みが人類共通の課題であると認識し、環境保護活動を自主的・積極的に推進しています。2011年3月期は、電気自動車の集配利用に関して実証実験を行うなど、最先端技術の活用を推進しました。また、太陽光の活用・廃油の再利用など環境に配慮したターミナルおよび車両整備工場の展開や、台車やリヤカー付電動自転車を用いた集配の推進、ハイブリッド車をはじめとする低公害車の導入促進など、低炭素社会の実現に向けた多様な取り組みに努めました。

「グループ企業理念」の構成図



低公害車累計保有台数の推移

(単位:台)



グループの保有車両の86%を占めるヤマト運輸株式会社におきましては、2013年3月期までに20,000台の低公害車導入を目指しています。2011年3月期には、ハイブリッド車391台をはじめとした2,041台の低公害車を導入し、低公害車の累計保有台数は13,579台となりました。

これにより、ヤマト運輸株式会社における低公害車の割合は30.8%となりました。

宅急便サテライトセンター出店による車を使わない集配の推進

サテライトセンターの出店は、セールスドライバー一人当たりの集配担当領域が小さくなることによってお客様に対するきめ細かいサービスが提供できるばかりでなく、荷物の増量に伴う車両台数の増加抑制効果もあります。ヤマト運輸株式会社では、2011年3月期現在、自動車を使用せず、台車・リヤカー付き電動自転車等で集配を行う宅急便サテライトセンターが都市部を中心として全国に1,013店あります。

社会

障害者の積極雇用

ヤマトグループは地域社会から信頼される企業を目指して、公益財団法人ヤマト福祉財団を中心に、パンの製造・販売を営むスワンベーカーリーにおける障がい者の積極的な雇用や、クロネコメール便の委託配達を通じた働く場の提供、就労に必要な技術や知識の訓練を行う就労支援施設の運営など、障がい者が自主的に働く喜びを実感できる社会を実現するために、さまざまな活動を推進しています。

東日本大震災に関する支援活動

東日本大震災に関する支援活動としては、行政・公共団体と積極的に連携をとりながら、全国から被災地への支援物資輸送協力を実施しました。また、被災地内の物資拠点から被災者のお手元まで支援物資を届けるために、岩手県・宮城県・福島県において避難所などに支援物資をお届けする業務などに従事する組織を構築しました。この組織は最大200台のトラック、500名の人員による稼働体制を有しており、現在も継続的に活動しています。今後、この経験を活かすことで輸送体制を一段と強固にし、非常時においても安定した輸送を実施してまいります。さらに、被災地の生活・産業基盤の復興と再生支援を目的とした、継続的な寄付を実施することを決議しました。具体的には宅急便一個につき10円を、生活基盤の復興や水産業・農業の再生支援を目的に活動している公的な団体・基金に寄付します。この寄付は1年間継続的に実施することで、寄付総額は130億円規模となる見通しです。今後もヤマトグループ全社を挙げた復興支援活動を推進することで、被災地を中心とした生活基盤および産業基盤の再生に取り組んでまいります。

外部評価

ヤマトホールディングス株式会社はFTSEグループによる評価の結果、FTSE4Goodの選定基準を満たすと認定され、引き続きFTSE4Goodの組入銘柄に選定されました。



FTSE4Good

FTSE4Good指数シリーズは、国際的に許可された企業責任基準を満たす企業活動を評価し、そのような企業への投資を促進するために作成されています。透明な運営方法・選定基準とFTSEグループの高いブランド・イメージにより、FTSE4Good指数シリーズは社会的責任投資(SRI)商品に最適な指数となっています。